

CITIZEN®

取扱説明書

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。

シチズンのホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作方法がご覧いただけます。

また、モデルによっては、外装機能(計算尺、タキメーターなど)が搭載されている場合があります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も、同様にご覧いただけます。

機種番号の見かた

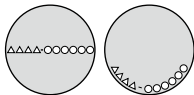
時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(右図)

この番号を「側番号」と言います。

側番号の先頭の4桁が機種番号になります。

右の例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例






時計によって表示位置は異なります。



安全にお使いいただくために—必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、**44～55ページ**を必ずお読みください。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

ご使用になる前に

■バンド調整について

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをするおそれがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。

バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

■保護シールについて

時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた・バンド・中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

■特殊な構造のりゅうずやボタンの使いかた

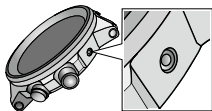
モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような構造のりゅうずやボタンの場合があります。

ねじロックりゅうず・ねじロックボタン

時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロック りゅうず	 <p>りゅうずが飛び出すまで、左に回す</p>	 <p>りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める</p>
ねじロック ボタン	 <p>ねじを左に回し、止まるまでゆるめる</p>	 <p>ねじを右に回し、しっかり締める</p>

ご使用になる前に



隠しボタン

ボタンを押すときは、つまようじのような先の細いもので押してください。

- ・ 金属製のもので押すとボタンを傷つける恐れがありますので注意してください。

この時計の特長



アナログ表示とデジタル表示のコンビネーションウォッチ



えらんだ都市の時刻にアラームが鳴る「ワールドタイムアラーム」(→32ページ)

Eco-Drive

光で動く、電池交換いらすの「エコ・ドライブ」(→15ページ)



経過時間を表示できるクロノグラフ(ストップウォッチ)機能(→36ページ)



世界各都市の時刻と日付がわかる「ワールドタイム」(→20ページ)



最長99分まで設定できるタイマー機能(→38ページ)

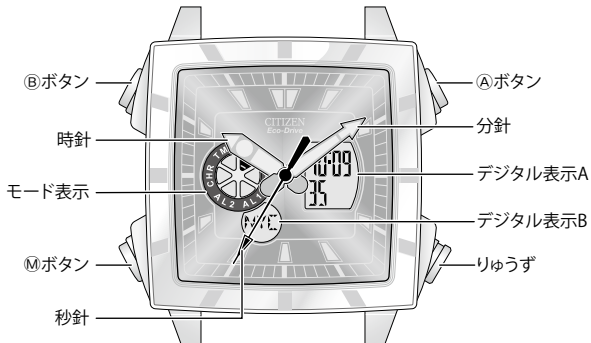
シチズンホームページの「Service&Support」で操作説明がご覧いただけます。
<http://www.citizenwatch.jp/>

目次

ご使用の前に	4	モードを切り替える.....	18
各部の名称	10	ワールドタイム機能.....	20
充電について	11	都市を選ぶ.....	20
充電の状態を確認する	11	都市名一覧表	22
充電する	12	時刻を合わせる.....	24
充電不足になると:		デジタル部の時刻を	
充電警告機能.....	13	合わせる[TME]	24
充電時間の目安	14	アナログ部の時刻を合わせる.....	28
エコ・ドライブ	15	カレンダーを合わせる[CAL] .	30
パワーセーブ機能	16	パーペチュアルカレンダー	30

アラーム機能を使う		オールリセット	42
[AL1]/[AL2]	32	初期設定.....	43
アラームを設定する	32	エコ・ドライブ	
アラームのON/OFFを		取り扱い上の注意	44
切り替える	35	防水について	46
クロノグラフ機能を使		お取り扱いにあたって	48
使う[CHR]	36	保証と	
タイマー機能を使う[TMR]	38	アフターサービスについて	56
困ったときは	40	製品仕様.....	58
• 針の動きがおかしい		お問い合わせ窓口.....	60
• 液晶表示がおかしい			
• その他			

各部の名称



お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

🕒 充電について

■ 充電の状態を確認する

時計の充電が十分かどうか、秒針の動きを確認します。

秒針が1秒毎に動いている

秒針が2秒毎に動いている、または止まっている

時計を充電してください。
(→12ページ)

時刻合わせとカレンダー合わせを行ってください。

- 時刻を合わせる(→24ページ)
- カレンダーを合わせる(→30ページ)

時計をお使いいただけます。

充電について(つづき)

■ 充電する

この時計は、電気エネルギーを蓄える二次電池を内蔵しています。文字板に直射日光や蛍光灯の光を当てることにより、充電できます。

時計を快適にお使いいただくには

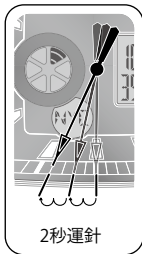
- 月に一度は長時間直射日光に当てて充電する。
- 時計を外したら、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置く。
- 時計を光の当たらない場所で長期保管するときは、保管前に十分に充電する。

衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、十分に充電できないのでご注意ください。

高温下(約50°C以上)での充電はおやめください。

■ 充電不足になると:充電警告機能

充電不足になると「充電警告機能」が働き、秒針が2秒毎に動きます。文字板を光に当てて充電してください。



- しばらく充電すると、秒針が1秒毎に動くようになります。
- 2秒運針が4日以上続くと、充電不足で時計が停止します。

充電警告機能が働くと・・・
充電警告中は[TME]以外のモードはお使いいただけません。

充電について(つづき)

■ 充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

照度 (ルクス)	環境	一日動くために必要な充電時間(約)	停止状態から正常に動き出すまでに必要な充電時間(約)
500	屋内照明	4時間	—
1,000	蛍光灯(30W)の下 60cm~70cm	2時間	—
3,000	蛍光灯(30W)の下 20cm	45分	7.5時間
10,000	曇天	12分	2.5時間
100,000	夏の直射日光下	3分	50分

フル充電後の持続時間(一度も充電しない場合)	約8ヶ月
------------------------	------

停止状態からフル充電するまでに必要な充電時間(約)	
	—
	—
	—
	80時間
	16時間

<フル充電すると:過充電防止機能>

二次電池がフル充電されると、「過充電防止機能」が働き、それ以上充電されなくなります。これにより、過剰な充電による二次電池の劣化を防ぎ、時間精度・機能・性能に影響を及ぼすこともありません。

エコ・ドライブ

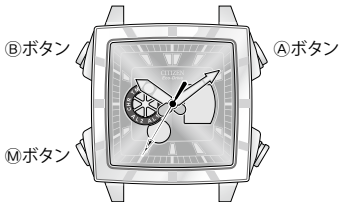
この時計は、光を電気エネルギーに変換して動く「エコ・ドライブ」を搭載しています。内蔵のソーラーセルが光を電気エネルギーに変換し、二次電池にエネルギーを蓄えます。

🕒 パワーセーブ機能

文字板に光が当たらない状態が30分以上続くと、全ての液晶表示を自動的に消灯し、内蔵電池の消費を抑えます。(パワーセーブ)

パワーセーブ中は・・・

- 全ての液晶表示が消灯します。
- 針は全て動き続けます。

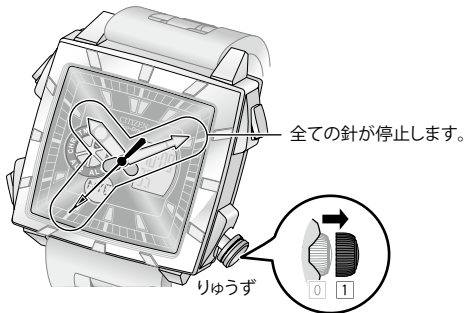


パワーセーブを解除するには

文字板に光を当てるか、(A)・(B)・(M)ボタンのいずれかを押します。

<この時計を長期間使用しないときは>

リュウズの位置を①にすると、全ての針が停止し、内蔵電池の消耗をさらに抑えることができます。

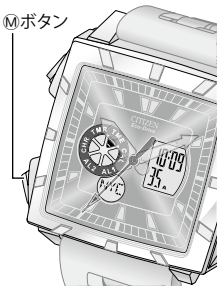


🕒 モードを切り替える

この時計のデジタル部には次の6つのモードがあります。

モードを切り替えるには、**M**ボタンをくり返し押します。

Mボタン



[TME]

- 時刻を表示させます。
- 時刻を合わせます。
(→24ページ)

サマータイム表示



都市名



AM/PM表示

[CAL]

- カレンダーを表示させます。
- カレンダーを合わせます。
(→30ページ)



曜日



[AL1]/[AL2]

アラームを設定します。
(→32ページ)



アラーム表示

[CHR]

クロノグラフを使います。
(→36ページ)

スプリットタイム
表示

[TMR]

タイマーを使います。
(→38ページ)



タイマー表示

🕒 ワールドタイム機能

世界の30都市+UTC(協定世界時)*の中から、いずれかの都市を選んで時刻・カレンダーを表示させることができます。

■ 都市をえらぶ



以下の操作を行うときに、必要に応じて都市を選びます。

- 時刻・カレンダーを合わせるとき
- 時刻・カレンダーを見るとき
- アラームを設定するとき

ワールドタイム機能について

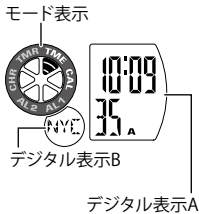
- 1つの都市の時刻・カレンダー合わせが完了すると、他の全ての都市の時刻・カレンダーも自動的に算出されます。
- ワールドタイム機能は、この時計のアナログ部には影響しません。

1. **M**ボタンをくり返し押して、モード表示を
[TME]または[CAL]に切り替える

2. **A**ボタンまたは**B**ボタンをくり返し押し
て、デジタル表示Bの都市を選ぶ

- 「都市名一覧表」(→22ページ)を参考にお選び
ください。

選んだ都市の設定時刻またはカレンダーが、
デジタル表示Aに表示されます。



アラーム([AL1]/[AL2])を設定するときの都市の選びかたは、上記と異なります。
(→32ページ)

* UTC(協定世界時)とは
国際協定によって維持されている、世界各都市の時刻の基準時です。

ワールドタイム機能(つづき)

■ 都市名一覧表

略称	都市名	時差	略称	都市名	時差
UTC	協定世界時	±0	KHI	カラチ	+5
LON	ロンドン		DEL	デリー	+5.5
PAR	パリ	+1	DAC	ダッカ	+6
ROM	ローマ		BKK	バンコク	+7
CAI	カイロ	+2	SIN	シンガポール	+8
MOW	モスクワ	+3	HKG	香港	
THR	テヘラン	+3.5	BJS	北京	
DXB	ドバイ	+4	TYO	東京	+9

各国の事情により、サマータイム期間や時差および都市名が変わる場合があります。

略称	都市名	時差	略称	都市名	時差
ADL	アデレード	+9.5	MEX	メキシコシティ	-6
SYD	シドニー	+10	CHI	シカゴ	
NOU	ヌーメア	+11	NYC	ニューヨーク	-5
AKL	オークランド	+12	YMQ	モントリオール	
HNL	ホノルル	-10	SCL	サンティアゴ	-4
ANC	アンカレジ	-9	BUE	ブエノスアイレス	-3
LAX	ロサンゼルス	-8	RIO	リオデジャネイロ	
DEN	デンバー	-7			

🕒 時刻を合わせる

■ デジタル部の時刻を合わせる [TME]



アナログ部の時刻を合わせるには、28ページをご覧ください。

1. (M) ボタンをくり返し押し、[TME] に切り替える
2. (A) ボタンまたは (B) ボタンをくり返し押し、都市を選ぶ



- 現在地または近隣の都市を選びます。

3. サマータイム表示 (SMT) が点滅するまで②ボタンを押し続ける

時刻の設定ができるようになります。



4. サマータイムを設定する

(1) ①ボタンを押してON/OFF(OFF)を切り替えます。

- ONを選んだ場合はサマータイム表示 (SMT) が点灯し、時刻が1時間進みます。



(2) ②ボタンを押して決定し、次へ進みます。

サマータイムとは夏の一定期間、時刻を標準時間より1時間進める制度です。

- サマータイムの設定は都市ごとに行います。設定を行った都市以外への影響はありません。
- 手順2でUTCが選ばれているときは、サマータイムの設定はできません。

次のページへ

時刻を合わせる(つづき)



5. 秒・分・時を合わせる

- (1) ③ボタンをくり返し押して、点滅している位を設定します。



- 秒の位を設定するときには、時報が0秒を知らせると同時に①ボタンを押します。
- 分・時の位を設定するときには、④ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

- (2) ③ボタンを押して決定し、次の位に進みます。

時の位の設定が終わると手順6に進みます。

6. 時刻の表示形式を選ぶ

- (1) **A**ボタンを押して12時間制(12 H)または24時間制(24 H)を選びます。
 - 12 Hを選ぶと午前中はAM表示(**A**)、午後はPM表示(**P**)が点灯します。
- (2) **B**ボタンを押して決定します。
時刻合わせが完了し、時刻が表示されます。



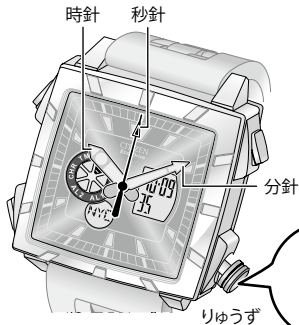
時刻合わせを中断するには

Mボタンを押します。

- 操作を行わないまま約2分が経過した場合も、時刻合わせが中断されます。時刻合わせが中断されても、途中までの設定内容は有効です。

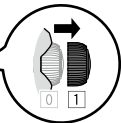
時刻を合わせる(つづき)

■ アナログ部の時刻を合わせる



デジタル部の時刻を合わせるには、24ページをご覧ください。

1. 秒針が0秒の位置を指したときに、リゅうずの位置を①にする
全ての針が停止し、アナログ部の時刻合わせができるようになります。



- 2. リューズを左右どちらかに回して、時刻を合わせる**



- 3. 時報などに合わせて、リューズの位置を0にする**
時刻合わせが完了し、全ての針が動き始めます。



🕒 カレンダーを合わせる [CAL]



1. **M**ボタンをくり返し押し
て、[CAL]に切り替える



2. **A**ボタンまたは**B**ボ
タンをくり返し押しして、都
市を選ぶ



- 現在地または近隣の都市を選びます。

3. 月の表示が点滅するまで
Bボタンを押し続ける
カレンダーの設定ができるよ
うになります。



パーペチュアルカレンダー

この時計のカレンダーは、月末の日付修正を自動で行います。一度合わせると、2099年12月31日まで修正の必要はありません。

4. 月・日・年を合わせる

- (1) **A**ボタンをくり返し押して、点滅している部分を設定します。
 - 押し続けると、表示が連続して変わります。
- (2) **B**ボタンを押して決定し、次の設定項目に進みます。
 - 年の設定が終わるとカレンダー合わせが完了します。
 - 曜日は日付に連動して、自動的に表示されます。



5. **M**ボタンをくり返し押して、[TME]に切り替える

カレンダー合わせを中断するには

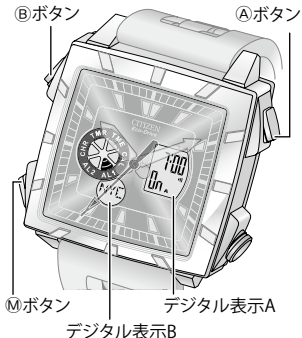
Mボタンを押します。

- 操作を行わないまま約2分が経過した場合も、カレンダー合わせが中断されます。カレンダー合わせが中断されても、途中までの設定内容は有効です。

アラーム機能を使う [AL1]/[AL2]

[AL1]と[AL2]の設定方法は同じです。

■ アラームを設定する



1. ③ボタンをくり返し押して、
[AL1]または[AL2]に切り替える



または



現在のアラーム設定時刻と都市名が、デジタル表示AとBにそれぞれ表示されます。

2. 都市名が点滅するまで
②ボタンを押し続ける
アラーム設定ができるようになり、アラームが自動的にONに切り替わります。



3. 都市を選ぶ

- (1) **A**ボタンをくり返し押して、都市を選びます。
 - ・押し続けると、表示が連続して変わります。
- (2) **B**ボタンを押して決定し、次へ進みます。



4. アラーム時刻(時・分)を設定する

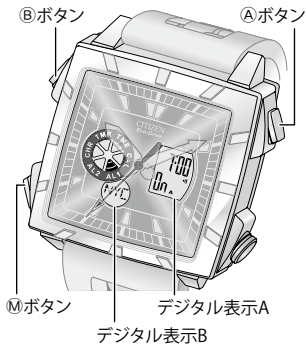
- (1) **A**ボタンをくり返し押して、点滅している位を設定します。
 - ・押し続けると、表示が連続して変わります。
- (2) **B**ボタンを押して決定し、次の位に進みます。
 分の位の設定が終わると、アラーム設定が完了し、アラーム表示(🔊)が点灯します。



5. **M**ボタンをくり返し押して、[TME]に切り替える

[AL1]または[AL2]に切り替えてから、操作を行わないまま約2分が経過した場合、自動的にモードが[TME]に切り替わります。

アラーム機能を使う[AL1]/[AL2] (つづき)



アラーム設定を中断するには

③ボタンを押します。

- 操作を行わないまま約2分が経過した場合も、アラーム設定が中断されます。設定が中断されても、途中までの設定内容は有効です。

設定時刻になると

アラーム音が15秒間鳴ります。

- アラーム音を止めるには、①・②・③ボタンのいずれかを押します。

■ アラームのON/OFFを切り替える

1. **M**ボタンをくり返し押して、[AL1]または[AL2]に切り替える



または



現在のアラーム設定時刻と都市名が、デジタル表示AとBにそれぞれ表示されます。

2. **A**ボタンを押してアラームのON/OFF (OF) を切り替える

- ONを選ぶとアラーム表示(🔊)が点灯します。



3. **M**ボタンをくり返し押して、[TME]に切り替える

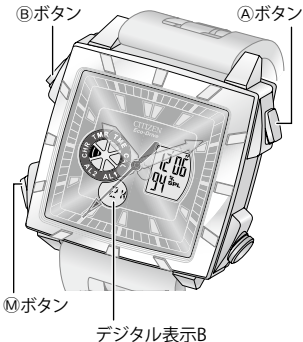
<アラーム音を聴く>

[AL1]と[AL2]はアラーム音が異なります。それぞれのモードに切り替えてから**A**ボタンを押し続けると、アラーム音を聴くことができます。

- **A**ボタンを押している間は、アラーム音が鳴り続けます。
- アラーム音を鳴らすと、アラームのON/OFFが切り替わります。

🕒 クロノグラフ機能を使う [CHR]

最長23時間59分59秒99まで、1/100秒単位で時間を計測することができます。



計測について

- 計測時間が24時間00分00秒00を過ぎると、計測が停止し、計測時間はリセットされます。
- モードを切り替えても、計測は継続されます。

1. ③ボタンをくり返し押し、[CHR]に切り替える



2. ①ボタンを押して計測を始める
計測表示(🕒)が点灯します。



- ①ボタンを押すごとに、計測を開始または停止します。
- 計測中に②ボタンを押すと、経過時間(スプリットタイム)が10秒間表示されます。経過時間表示中は、スプリットタイム表示(**SPL**)が点滅します。
- 「時」単位の計測時間はデジタル表示Bに表示されます。



3. ①ボタンを押して計測を停止する
計測表示(🕒)・スプリットタイム表示(**SPL**)が消灯します。

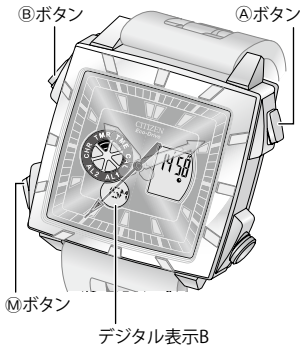
4. ②ボタンを押して計測時間をリセットする



5. ③ボタンをくり返し押して、[TME]に切り替える

🕒 タイマー機能を使う [TMR]

1分から99分まで、1分刻みでタイマーを設定することができます。



1. ①ボタンをくり返し押し
て、[TMR]に切り替える
前回の設定時間が点滅し、タイ
マー設定ができるようになります。



2. ②ボタンをくり返し押
して、タイマーの時間を
設定する



- ③ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

3. ①ボタンを押して決定し、タイマーを作動させる

タイマー表示(●)が点灯します。

- タイマーは①ボタンを押すごとに、作動または停止します。
- カウントを設定時間から再開するには、タイマー作動中に②ボタンを押します。
- タイマーをリセットするには、タイマー停止中に②ボタンを押します。



4. ③ボタンを押して[TME]に切り替える

モードを切り替えても、タイマーは継続されます。

設定時間が過ぎると

タイムアップ音が5秒間鳴り、タイマーが終了します。

タイマー表示(●)が消灯します。

- タイムアップ音を止めるには、①・②・③ボタンのいずれかを押します。

困ったときは


困ったときは以下の項目をご確認ください。

時計の状態	対処方法	詳細ページ
-------	------	-------

針の動きがおかしい

秒針が2秒毎に動く	充電する	13
全ての針が停止している	りゅうずの位置を0にする	29
	充電する	12

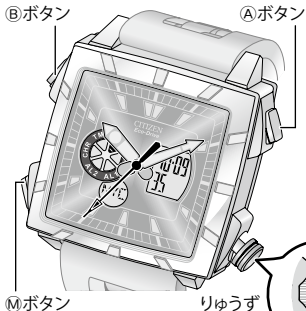
液晶表示がおかしい

時計をケースなどから出したとき、液晶表示が全て消灯している	パワーセーブ中です。パワーセーブを解除してください。	16
計測表示()が消えない	クロノグラフの計測を停止する	36

時計の状態	対処方法	詳細ページ
その他		
アラーム音が鳴らない	アラームをONにする	35
	アラーム設定時刻と都市名を確認・修正する	32
時計が異常な表示や動作をする 「困ったときは」(40、41ページ)の対処にしたがっても、時計が正しく動かない	オールリセットを行う。 それでも正しく動かないときは、お買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。	42
「充電時間の目安」(→14ページ)にしたがって充電しても、すぐに止まる	お買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。	-

🕒 オールリセット

静電気や強い衝撃の影響で、時計が正しく動かないことがあります。このような場合、オールリセットを行ってください。



注意

オールリセットを行うと全ての設定が初期設定(→43ページ)にもどります。

1. リューズの位置を1にする
全ての針が停止します。
2. A・B・Mボタンを同時に押す
液晶表示が全点灯します。

3. リ्यूズの位置を0にする

確認音が一度鳴り、全点灯が解除され、オールリセットが完了します。

- 手順2を行った後、操作を行わないまま約2分が経過した場合も、オールリセットが有効となります。

オールリセット後は、時刻合わせ(→24～29ページ)やカレンダー合わせ(→30ページ)などを行います。

■ 初期設定

[TME]	AM12時00分00秒/サマータイム:OFF(OFF)/ 表示形式:12時間制(12H)/都市略称:UTC
[CAL]	2008年1月1日/火曜日/都市略称:UTC
[AL1] [AL2]	AM12時00分/アラーム:OFF(OFF)/都市略称:UTC
[CHR]	0時間00分00秒00
[TMR]	99分

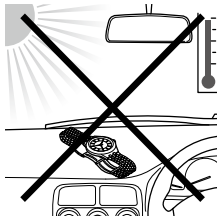
🕒 エコ・ドライブ取り扱い上の注意

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠️ 注意 充電上の注意

- ・ 充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60℃以上)での充電は避けてください。
例)
 - 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
- ※ 白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
 - 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電



《二次電池の交換について》

- この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除(有料)をお奨めします。

警告 二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

警告 指定の二次電池以外は使わないでください

- この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

🕒 防水について

⚠️ 警告 防水性能について

- ・時計の文字板もしくは裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。(1 barは約1気圧に相当します)
- ・WATER RESIST (ANT) ×× barはW.R. ×× barと表示している場合があります。
- ・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- ・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ぶた	
非防水時計	—	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar	5気圧防水
	W. R. 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンドайビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

使用例



水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)



水仕事や一般水泳に使用。



スキンドайビング、マリンスポーツに使用。



空気ポンベを使用するスキューバ潜水に使用。



水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。

×

×

×

×

×

○

×

×

×

×

○

○

×

×

×

○

○

○

×

×

🕒 お取り扱いにあたって

⚠️ 注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

⚠ 注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。
時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

お取り扱いにあたって(つづき)

注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります(脱色、接着はがれ)。また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など)が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。

- 以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります。(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)
バンドの調整は、お買い上げ店または、シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- 極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

- アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

お取り扱いにあたって(つづき)

<ショックについて>

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

- ・クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含むもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- ・時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

⚠ 注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは、直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

お取り扱いにあたって(つづき)

時計のお手入れ方法

- ・ ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- ・ 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- ・ 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

保証とアフターサービスについて

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。

<ご購入・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問合せ窓口へご相談ください。

<定期点検(有償)について>

防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2～3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依頼ください。

分解掃除(内装修理)について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除(内装修理)が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいましたが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問合せ窓口へご相談ください。

☑ 製品仕様

機種	U20※
型式	コンビネーションソーラーパワーウォッチ
時間精度	平均月差±15秒 常温(+5℃～+35℃)携帯時
作動温度範囲	0℃～+50℃
表示機能	アナログ部 • 時刻:時・分・秒 デジタル部 • 時刻:時・分・秒(12時間制/24時間制) • カレンダー:年・月・日・曜日 • 都市略称
持続時間	フル充電後、充電しないで時計が停止するまで:約8ヶ月 充電警告が始まってから時計が停止するまで:約4日
使用電池	二次電池 1個

付加機能	<ul style="list-style-type: none">• パワーセーブ機能(節電状態)• 過充電防止機能• 充電警告機能(2秒運針)• ワールドタイム機能• サマータイムON/OFF• パーペチュアルカレンダー(2099年12月31日まで)• アラーム([AL1]/[AL2])• クロノグラフ• タイマー
------	--

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

<http://citizen.jp/>